

消防だより

平成31年3月号



文化財 防火デー

みなさんは文化財防火デーを知っていますか？

文化財防火デーとは、日本最古の壁画が描かれた法隆寺 金堂が昭和24年1月26日に焼損し、その後も文化財の焼損が相次いだことから、消防庁と文化庁では、昭和30年に1月26日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火運動を展開してきました。

文化財は、私たちの祖先が今日まで残してくれた国民共通の貴重な財産であり、一度燃えてしまうと二度と元には戻りません。文化財建造物の多くは木造建築であるため、いったん火がつくと延焼拡大が極めて速くなる恐れがあります。貴重な文化財を火災から守るためには、日頃から防火意識を持ち、関係者だけでなく地域住民との連携・協力が必要なのです！！

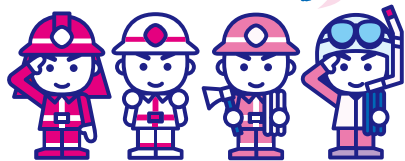
今年も久米島町では、1月23日に天后宮（字真謝）において、関係者及び地域住民が協力し、通報訓練及び消火器取扱い訓練などを実施しました。



この機会に久米島町の貴重な文化財を学び、町民の皆さんと共に協力しあい、これからも防災・防炎に努め久米島町の宝を火災から守っていきましょう。

職場体験イベント

「わくわくワーク」



1月24日、具志川改善センターで行われた「わくわくワーク」に消防本部も出展しました。「わくわくワーク」とは、久米島町の小学校を対象とした職業体験イベントで、多くの事業所が参加していました。資器材取り扱い要領や放水体験で子どもたちは消防職に興味を抱いてくれました。職場体験イベントを通し、子ども達が職業に対する意識向上へと繋がられたと思います。未来の久米島町消防職員が誕生する事を願い職員一同楽しみにしています。

※火災の早期発見と『逃げ遅れ』を防ぐために住宅用火災警報器を設置しましょう。

住宅用火災警報器の交換の目安は10年です。定期的に作動の確認をしましょう。

○消防法及び久米島町火災予防条例により、すべての住宅に火災警報器の設置が義務づけられました。

※火入れを行う地域の皆さんは必ず消防本部まで連絡するようお願いします。

※火事・救急・救助は119番へお願いします。

1月出動状況

()は、平成31年累計

・救 急	40件 (40件)	・風水害	0件 (0件)
・火 災	1件 (1件)	・捜 索	1件 (1件)
・救 助	0件 (0件)	・その他	2件 (2件)

合計……… 44件 (44件)

